

文化交流館 新刊図書・ビデオ 案内

貸し出し期間は、図書は1人5冊まで14日間、ビデオは1人2本まで4日間です。返却期間を守りましょう(夜間返却窓口もご利用ください)。



リトル・マーメイドⅢ (DVDアニメ)

ウォルトディズニー スタジオ ホーム エンターテインメント

この物語は「リトル・マーメイド」の《はじまり》のお話です。幼いアリエルは、王である父と女王の母、6人の姉たちと暖かな愛と音楽に満ちた王国で暮らしていました。ある時、女王が亡くなり、悲しみにくれた王は、女王が愛した《音楽》を禁じてしまいます。音楽を愛することに目覚めたアリエルは…。(77分)



Say Hallo (絵本)

Sue Unstead:作/
Two-Can Pub Inc:刊

昨年のクリスマスに、前AETアシユリーさんのお父さんから、アシユリーさんがお世話になったので、とクリスマスプレゼントとして7冊の本と折り紙の本を頂きました。《Say Hallo》はボタンを押すと10カ国語の挨拶を聞くことができます。英語が読めなくても、親子で楽しめますよ。他にも楽しい英語の本がありますので見てくださいね。



学校を変えよう! (一般書)

工藤和美:監修/
エクスナレッジ:刊

子供たちが一日の大半を過ごす、学校という空間。現在では耐震上の問題や安心・安全がより強く求められています。東川小学校でも老朽化のため、H20年度から建替え計画が推進されています。これからの学校をよりよいものにするために、何をどうすべきか、どのような視点で望んでいくかを、13のキーワードでまとめ、それらを実現した先制事例の学校建築を紹介する一冊です。

だいせつざんのすがお

大雪山の素顔

山岳ガイド、旭岳ビジターセンター、自然解説員などで活躍する人たちをリレーしています。高山植物、紅葉、雪、動物など「自然の大博物館」といわれる大雪山の素顔が見えてきます。

はるか昔に思いをはせて

山奥の巨木の前に座り、このミズナラの若かりしころを想像してみた。500年前の北海道には、先住民である数万人のアイヌたちが暮らしていたという。その多くは海岸部の河口近くに集落を作り、サケやシカを中心とするさまざまな動植物を自然の恵みとして受け取り、生活の糧としていた。石狩川など、大きな川の中流域にも集落があり、現在の旭川にも人々の暮らしがあったのだ。

その当時、旭川から30キロも上流の大雪山ろくまでやってくる狩人は、めったにいなかったと思われる。今でも、ここにやってくるのは林業に携わる人だけで、数年に一度くらいなものだろう。毎冬やってくるのは私だけかもしれない。

この巨木の下でオオカミがまどろみ、遠吠えを響かせたに違いない。下の沢をカワウソが通り過ぎていったこともあるだろう。

アイヌの若き狩人が休んで行ったかもしれない。人は

巨木が何百年も生きてきたことを知っており、長老に対してのように敬意を払う。これほどの巨木になれる木は特別な木なのだから。

オオカミがシカを追い、カワウソがアメマスを追っていた昔、旭岳が噴火して今の形になったといわれている。さらに2万年もさかのぼると、大雪山の気候や植生も大きく変化する。ヨーロッパやアメリカの北部が氷に覆われ、氷河期になっていたからだ。この数百万年、およそ10万年という周期で氷河期は繰り返している。その間に約1万年間の温暖な間氷期があり、現在は間氷期に入って1万2千年も経ち、いつ氷河期になってもおかしくない時期といえる。もし氷河期に突入すれば、温暖化どころの話ではなくなる。

700万年前のアフリカで直立二足歩行を始めた人類の祖先は、260万年前には石器を使い始める。今のよう高度な言語を使い出したのは、アフリカを旅立った7~8万年前からと推測されている。

キトウシ山南展望台の大岩は、160万年前の噴火による安山岩で、展望閣の赤い岩(チャート)は、1億5千万年前の海性プランクトンの死骸だ。

そんなことを知っているのは人間だけだが、人間は賢いからこそ厄介でもある。自分たちに都合の悪いことは隠し、しまいには自分自身をもだましてしまう。問題は温暖化なのではなく、人類のあり方なのかもしれない。

文: 大雪山ネイチャーガイド 塩谷 秀和